

統計ふくしま

2009前期号

(平成21年6月)

発行 福島県統計協会

福島市杉妻町2番16号

(福島県統計分析課内)

電話024-521-7143

No.218

会長あいさつ



福島県統計協会会長

(福島県企画調整部長)

井上 勉

統計ふくしまの発行に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

会員の皆様には、日ごろより当協会の運営に対しまして特段の御理解と御協力をいただいておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。また、昨年度「平成20年度福島県統計功労者等表彰式」をはじめとする多くの事業を円滑に遂行することができましたのは、皆様方の力強い御支援の賜であり、深く感謝申し上げます。

当協会は、昭和23年の設立以降、仕事や暮らしの中で合理的な判断を行うための重要な情報である統計の普及・啓発を行うことによって、福島県経済の健全な発展及び県民生活の向上に寄与することを目的として活動してまいりました。今年度につきましても、社会の情報基盤として重要性が増している統計を多くの方々に御理解いただけるように、今まで以上に事業の内容を充実させ、より効果的に実施してまいりたいと考えております。具体的な取組みといたしましては、統計功労者等の表彰、統計グラフコンクール及び統計セミナーの開催、統計情報等を掲載した広報紙の発行、小学生を対象とした統計グラフの作り方についての出前講座、「県民手帳」などの統計刊行物の頒布・販売促進等の実施を予定しております。

会員の皆様方におかれましては、当協会の運営に関し、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様方のますますの御発展をお祈りいたしまして、あいさつといたします。

平成21年度理事会



平成21年5月15日(金)、福島市の杉妻会館において、副会長以下理事13名の出席のもと、平成21年度福島県統計協会理事会を開催しました。

理事会では、「平成20年度福島県統計協会歳入歳出決算」、「平成21年度福島県統計協会事業計画(案)」、「平成21年度歳入歳出予算(案)」及び「監事の改選について」の4つの議案について御審議いただき、いずれの内容も原案どおり総会に提出することが承認されました。

また、積立金の活用方法についても御検討いただきました。

平成21年度定例総会

平成21年5月22日（金）、福島市の福島テルサにおいて、会長以下37名の出席のもと、平成21年度福島県統計協会定例総会を開催しました。

総会では、「平成20年度福島県統計協会歳入歳出決算」、「平成21年度福島県統計協会事業計画(案)」、「平成21年度歳入歳出予算(案)」及び「監事の改選について」の4つの議案について御審議いただき、いずれの内容も原案どおり承認されました。



【平成20年度事業報告について】

平成20年度は、統計の普及・啓発を行うため、以下の事業を実施しました。

1 統計の普及・啓発事業

- (1) 統計功労者等表彰式の開催（統計功労者等153名を表彰）
- (2) 統計グラフ作成指導者講習会の開催（教員10名が参加）
- (3) 第58回福島県統計グラフコンクール実施（420名、287作品の応募）
- (4) 第56回統計グラフ全国コンクールへの出品（県コンクールの優秀作品22作品出品、小学校5・6年生の部の県知事賞作品が、最高賞である総務大臣特別賞受賞）
- (5) 統計グラフ作成の出前講座の実施（4カ所の小学校で児童等計82名参加）
- (6) 福島県統計グラフコンクール入選作品巡回展の実施（県内5カ所で実施）
- (7) 統計調査員研修会の実施（県内3カ所で計669名の参加）
- (8) 統計セミナーの開催（県内3カ所で計70名の参加）
- (9) 機関紙「統計ふくしま」の発行（年2回発行）
- (10) 広報紙「統計トピックス」の発行（平成20年7月より隔月(奇数月)発行）

2 関係団体への助成（各市町村統計調査員協議会等計64団体に実施）

3 賛助会員の募集活動（新たに9事業所ご入会）

4 統計資料の頒布及び図書のおっせん（県民手帳24,678部ほかを頒布）

【平成21年度事業計画について】

平成21年度は、統計の普及・啓発を行うため、これまで以上に内容を充実して実施してまいります。

なお、今年度の主な事業は次のとおりです。

1 統計の普及・啓発事業

- (1) 統計功労者等表彰式の開催
- (2) 統計グラフ指導者講習会（(財)統計情報研究開発センター主催）への派遣
- (3) 第59回福島県統計グラフコンクールの実施
- (4) 第57回統計グラフ全国コンクールへの出品
- (5) 統計グラフ作成の出前講座の実施【規模を拡大し小学校4校→8校で実施予定】
- (6) 福島県統計グラフコンクール入選作品巡回展の実施
- (7) 統計調査員研修会の実施（県内3カ所）
- (8) 統計セミナーの開催
- (9) 機関紙「統計ふくしま」の発行（年2回発行）
- (10) 広報紙「統計トピックス」の発行（隔月(奇数月)発行）

2 関係団体への助成

3 賛助会員の募集活動

4 統計資料の頒布及び図書のおっせん

【平成21年度役員について】

平成21年度の役員は下記のとおりです。

役職名	氏 名	
名誉会長	佐藤 雄平 (福島県知事)	
会 長	井上 勉 (福島県企画調整部長)	
副 会 長	宮崎 憲治 (福島県市長会事務局長)	
	馬場 恒郎 (福島県町村会常務理事兼事務局長)	
	五十嵐 哲男 (福島県企画調整部次長 (情報統計担当))	
理 事	仲野 治郎 (いわき市行政経営部長)	石井 正廣 (須賀川市市長公室長)
	田中 幸悦 (喜多方市総合政策部長)	菊池 邦啓 (相馬市企画政策部長)
	若月 勉 (福島県市部統計協会)	村上 政幸 (伊達郡統計協会)
	木賊 正男 (岩瀬地方統計協会)	塚原 寛一 (南会津地方統計協会)
	古川 恵美 (両沼地方統計協会)	鈴木 政光 (東白川地方統計協会)
	小松 栄子 (西白河地方統計協会)	瀬谷 長一 (石川地方統計協会)
	渡辺 淳 (田村地方統計協会)	渡辺 正美 (双葉地方統計協会)
	佐々木 政喜 (相馬地方統計協会)	
	常任理事	渡部 美香 (福島県企画調整部統計分析課長)
監 事	佐原 一彦 (二本松市企画財政課長)	
	山木 一芳 (桑折町企画環境課長)	
	武田 正男 (大玉村参事兼企画財政課長)	

第59回福島県統計グラフコンクール作品募集中

統計知識・技術の普及向上を目的として毎年開催している福島県統計グラフコンクールは、今回で59回目を迎えます。次の6部門に分けて作品を募集しており、**課題は自由、規格は72.8cm×51.5cm (B2判)、締切日は平成21年9月4日 (金) 必着**となっております。

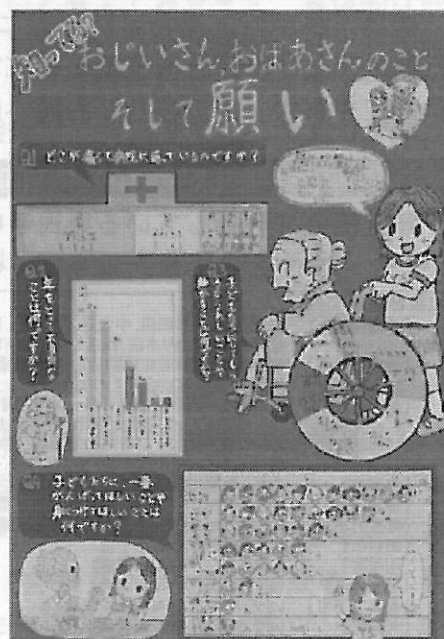
第1部	小学校1・2年生の児童
第2部	小学校3・4年生の児童
第3部	小学校5・6年生の児童
第4部	中学校の生徒
第5部	高等学校以上の生徒・学生及び一般
パソコン統計グラフの部	...	小学校の児童以上

このコンクールでは、応募作品の中から福島県知事賞、福島県教育委員会教育長賞、福島県統計協会名誉会長賞等を選考します。なお、入賞作品には賞状及び副賞が贈られます。

また、入賞作品の中から優秀作品については、全国統計グラフコンクールへ出品するとともに、県内での巡回展を予定しております。(昨年度は、右の作品が、最高賞となる総務大臣特別賞を受賞しました。)

さらに、福島県知事賞及び福島県教育委員会教育長賞を受賞された方を「福島県統計功労者等表彰式」で表彰します。

なお、第59回福島県統計グラフコンクールの詳細につきましては、福島県のホームページ「ふくしま統計情報BOX」(<http://www.pref.fukushima.jp/toukei/>)を御覧ください。



【第58回福島県統計グラフコンクール】
第3部 福島県知事賞受賞

【第56回統計グラフ全国コンクール】
第3部 総務大臣特別賞受賞(特選)
矢吹町立善郷小学校 5年 清野優花さんの作品

賛助会員の皆様への配付資料の御案内

統計協会では、各種統計刊行物を作成し、賛助会員の皆様にお配りしておりますが、本年度の予定は下記のとおりです。

なお、都合により配付予定年月は変更になることもありますので予め御了承ください。

【月報】		
	福島県鉱工業指数月報	県内の鉱工業生産・出荷・在庫指数の動きを速報的に提供するもの
	福島県の推計人口（月報）	本県に常住する人口及び世帯数並びにその移動状況を各月の1日現在で市町村別に集計したもの
	毎月勤労統計調査地方調査結果速報	県内の毎月の常用労働者数、給与額等を速報的に提供するもの
	福島県景気動向指数（月報）	本県の景気の局面を経済指標を統合した指数によって把握したもの
	最近の県経済動向（月報）	県内経済の動向を最新のデータを用いてコンパクトにまとめたもの
【年報】		
H21.6	商業統計調査結果報告書（平成19年）	平成19年6月1日現在で、卸売業及び小売業について実施した統計調査をとりまとめたもの
H22.3	福島県の工業（平成20年） —工業統計調査結果報告書—	平成20年12月31日現在の県内の工業生産活動の実態を明らかにしたもの
H21.11	福島県鉱工業指数年報（平成20年版）	県内の平成20年1年間の鉱工業生産・出荷・在庫指数の動きを明らかにしたもの
H21.9	福島県の賃金・労働時間及び雇用の動き（平成20年版） —毎月勤労統計調査地方調査結果年報—	毎月勤労統計調査の結果を平成20年1年間について収録したもの
H21.12	福島県県民経済計算年報（平成19年度）	平成19年度の県内の経済活動の付加価値を生産、分配、支出の面から総合的にとらえたもの
H22.2	福島県市町村所得推計（平成19年度）	平成19年度の県内全市町村の生産、分配を推計したもの
H22.3	福島県の推計人口（平成21年版）	本県に常住する人口及び世帯数並びに平成21年1年間のこれらの移動状況を市町村別に集計したもの
H21.10	福島県年次経済報告書（平成20年）	平成20年を中心として、県内経済の動向を総合的にとらえたもの
H22.3	学校基本調査報告書（平成21年度）	学校数、児童・生徒数、卒業後の状況等を明らかにしたもの（平成21年5月1日現在）
H22.3	学校保健統計調査報告書（平成21年度）	児童・生徒及び幼児の発育並びに健康状態を明らかにしたもの
H22.3	第124回福島県統計年鑑（CD-R付き）	本県の沿革、人口、産業、経済、社会等の各分野にわたる基本的な統計情報を総合的かつ体系的に収録した総合統計書
H21.10	福島県勢要覧（平成21年版）	本県の人口、産業、環境、教育等の最新の統計データにグラフとコメントを加え、本県の現況を明らかにしたもの
H21.10	福島県民手帳（平成22年版）	県及び県内市町村の統計データや生活に役立つ情報を盛り込んだポケット版手帳
H22.3	一目でわかる福島県の指標（2010）	人口、労働、経済、教育等の各分野の全国における福島県の位置と推移及び県内市町村の地域特性を、指標によって表したものの
年 2 回	統計ふくしま	福島県統計協会の機関紙
隔 月	統計トピックス	身近な統計情報を、用語の解説等を加えてわかりやすく紹介した情報紙

統計刊行物の刊行予定

福島県民手帳、福島県勢要覧については、10月刊行予定となっております。これらの刊行物の売上げが、各種事業を実施するための貴重な財源となっておりますので、お買い求めいただきますようよろしくお願いいたします。

福島県民手帳取扱店の御案内

統計協会が刊行している県民手帳は、次の各店で取り扱っておりますので、皆様に御紹介いたしますとともに、より多くの御利用をお願いいたします。

取扱書店等	
【福島市】	岩瀬書店(八木田店、中合店、鎌田店)、西沢書店(大町店、北店)、佐周書店、宮脇書店(ヨークタウン野田店)、いけだ書店(福島店(福島サティ内))、博天堂書店(駅前通り本店、西店)、レオクラフTSUTAYA(福島西口店)
【会津若松市】	岩瀬書店(会津若松駅前店)、くまざわ書店(会津若松店(アピタ会津若松内))、西沢書店(会津アピオ店)、レオクラフTSUTAYA(滝沢店、会津アピオ店、年貢店、神明通り店)、会津ブックセンター
【郡山市】	岩瀬書店(安積店、富久山店)、みどり書房(桑野店、イオンタウン)、未来屋書店(郡山フェスタ店)、八重洲ブックセンター(郡山うすい店)、高島書房(久留米店)、リプロブックス(郡山店(サ・モール郡山内))、レオクラフTSUTAYA(開成店)、ジョイフル山新(郡山日和田店)
【いわき市】	ヤマニ書房(本店、エリア店、江東店、湯本店、泉店、サティ店、ヨコロード店、アピオ店)、鹿島ブックセンター、ブックエース(上荒川店、内郷店、小名浜住吉店、植田店)、ときわ書房(MEGAドン・キホーテいわき店)、ジョイフル山新(小名浜店、錦店)
【白河市】	みどり書房(白河店)
【須賀川市】	レオクラフTSUTAYA(須賀川東店)、宮脇書店(須賀川店、ロウタウン須賀川店)、くまざわ書店(須賀川店(カステージ須賀川内))
【喜多方市】	レオクラフTSUTAYA(喜多方西店)、宮脇書店(喜多方店)
【田村市】	レオクラフTSUTAYA(船引店)
【川俣町】	レオクラフTSUTAYA(川俣店)
【南会津町】	レオクラフTSUTAYA(田島店)
【会津坂下町】	レオクラフTSUTAYA(坂下中央店)
【矢吹町】	レオクラフTSUTAYA(矢吹店)
【大熊町】	宮脇書店(PLANT-4大熊店)
【その他取扱箇所】	福島県各地方合同庁舎県庁消費組合売店、県立病院消費組合売店(会津総合、喜多方、南会津、大野、県立医大(クリーニング取扱所))、自治会館消費組合売店、各市町村統計主管課(福島市及び南相馬市は庁内売店)、福島県学校生活協同組合(福島市)、福島大学生生活協同組合(福島市)、福島県観光物産館(福島市)

なお、その他の統計刊行物をお求めの場合は、事前に下記問い合わせ先までお問い合わせください。

お問い合わせ先

福島県統計協会（福島県統計分析課内）
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
電話024-521-7143 Fax024-521-7892